

事業計画書

1 事業名称		世田谷エシカル消費・フェアトレード推進プロジェクト
2 協働事業の内容	(1) 事業の目的 ※地域課題や社会的課題を捉えた目的を記載してください。	2022年4月に改正・施行された「世田谷区地域経済の持続可能な発展条例」第3条1項(4)及び第7条3項に、地域経済の持続可能な発展に関する基本方針として「持続可能性を考慮した事業活動及びエシカル消費(人、社会及び環境に配慮した消費行動をいう。)の推進を図ること」と記載されており、区、事業者、区民及び関係機関にはエシカル消費への取り組みが促されている。当団体は、区内におけるフェアトレードを中心としたエシカル消費の推進を目的に区民や教育機関、関係団体により2019年に設立された。2022年度、2023年度の協働事業では、所管課の協力により、教育機関などに幅広くエシカル消費の重要性を伝えることができた。本年度も継続して取り組むことで、さらに広い範囲の区民や関係機関にエシカル消費の知識や意義を伝え、区民が持続可能なモノを買える機会を増やすとともに、区内事業者にとっても事業機会の拡大につながることで、地域の商店街を守ろうとする思いやり消費と、生産国の人々の暮らしを守ろうとするフェアトレードの理念が同じであることなどを伝え、フェアトレードをはじめとするエシカルな商品の流通を増やし、世田谷区の持続可能なまちづくりの一助とすることを目的とする。
	事業の対象者	世田谷区在学小学生、子ども食堂利用親子、商店街店舗など
	運営体制	提案団体・担当課による実施
(2) 事業の内容	内容	<p>2年間に取り組んだ「世田谷おいしいもの巡り」「世田谷フェアトレードチョコパッケージデザインコンテスト」の振り返りをふまえて、子どもたちを中心とする区民や事業者にさらにフェアトレードをはじめとするエシカル消費への理解を深めるための取り組みを行う。 パイロット事業として、祖師谷・烏山・三軒茶屋を中心に活動を行う。</p> <p>1) 子ども食堂におけるエシカル消費・フェアトレードのお話し会(3か所) 2) 小学校におけるエシカル消費・フェアトレードの出前授業(3校) 3) 子ども対象: エシカルマークを探そう! お話し会や出前授業を行った子どもを中心に、身の回りにあるエシカルマークのあるものやエシカルなものを探して、リストにして応募。多く集めた子どもの上位5人に記念品(フェアトレードセット)をプレゼント。応募者全員に「Think Global, Act Local」ステッカーをプレゼントする。</p> <p>応募用紙とともに配るチラシで地域にあるエシカル消費のできる事業所(福祉作業所など)を紹介する(3事業所ほど)</p> <p>応募方法: ①応募用紙にマーク、商品名、感想を書いて、郵送または協力店舗に持参する。 ②オンラインフォームにマークと商品名、感想を入力する。</p> <p>4) エシカル消費が実践できる機会として、区イベント(要調整)でのパネル展示や応募用紙の配布、バレンタインに向けたフェアトレードチョコレートを紹介を行う。</p> <p>5) 適宜: 商店街への啓発活動 商店街の会合に積極的に参加し、エシカル消費について説明する機会を得る。</p>

[令和6年度提案型協働事業 様式]

	地域の団体との連携	<p>祖師ヶ谷大蔵：そら豆子ども食堂ほか、千歳烏山、三軒茶屋の子ども食堂を予定。同地域の小学校ならびに商店街へ働きかける。</p> <p>エシカル消費を実践できるお店の紹介として各地域3事業所を紹介予定（福祉作業所、フェアトレード・エシカルショップ、有機野菜青果店、マルシェなど）</p>
(3) 事業の成果	期待できる具体的な成果	<p>パッケージデザインコンテストは、興味のある子どもが応募することにより、フェアトレードチョコレートの販売への興味と購入につなげてエシカル消費を実践する場づくりであったが、本年は、「直接の対話」を通して、興味や関心が薄い層へリーチし、エシカルマーク集めというゲーム感覚の調査を通して、身の回りにある（またはない）エシカル消費について考え、行動する機会となる。</p> <p>商店街など事業者に対しては、子どもにむけて上記のようなイベントを実施することを前情報として伝え、エシカル消費の理解を促進することで、エシカル商品導入へのきっかけとなる。</p>
	成果の測定方法	<p>応募数 アンケート</p>
(4) 令和6年度事業完了予定日	2025年2月28日	

※提案団体記入

3 協働の必要性及び役割分担	(1)協働する必要性	<p>エシカル消費の効果的な推進のためには、子どもをはじめとした若い世代への啓発や、消費者だけではなく事業者による取り組みも重要である。</p> <p>当団体は、身近な市民活動団体として、区民に分かりやすいイベントを企画・実施する一方、区が持つネットワークを活用した学校や商店街をはじめとした事業者への働きかけ、各種広報媒体による区民への周知・啓発などを行うことにより、より多くの事業者や区民に安心して本事業に参加してもらえ、より広い地域への本事業の波及効果が期待できる。</p>
	(2)役割分担 (提案団体)	フェアトレードタウン世田谷推進委員会：各イベントの企画、運営、広報、イベント出店
4 将来性	(1)期待される具体的な区民・地域への波及効果	子どもたちがエシカル消費について調べることで、実際に消費行動をとる保護者にそれが伝わるため、家庭全体での行動変容が期待できる。こうしてエシカルな消費行動をとる区民が増えることで、エシカルな商品を取り扱う事業者が増える。地産地消や食品ロスといった地域課題解決のためになるほか、フェアトレードやFSC認証といった海外の原産地の環境問題や人権問題への理解も深まることが期待できる。
	(2)将来の展開	目標は、区民の多くが日常生活でエシカルな消費行動をあたりまえにとるようになること、世田谷区が日本のエシカル・フェアトレード先進自治体として知られるようになること、地域の持続可能性や社会的責任に関する観点から国内外の企業から本社機能を置いたり、事業を展開するにふさわしい場所であると認知されることです。持続可能なビジネス、商品への関心は、自分自身の暮らしや健康に直結していることを理解する区民が増え、地域の産業や暮らしの健全性の確立につなげ、世田谷区の持続可能な発展に寄与したいと考えます。
5 その他	<p>* 提案する事業と関連する団体の特徴、専門性、実績、提案、事業実施に向けたアピールなど</p>	<p>フェアトレードタウン世田谷推進委員会は、フェアトレードをはじめとしたエシカル消費の大切さを思う区民、教育機関、NPO、フェアトレード団体などにより2019年に設立、これまでオフライン・オンラインの勉強会、エシカルマルシェへの協力、大学等のフェアトレードイベントへの登壇や研究への協力などを通して、地域でのエシカル消費の啓発をボランティアとして行ってきた。エシカル消費は、子どもたちが育ちゆく未来の地球環境を守る大きな力と捉えて活動している。また、世田谷区持続可能な地域経済発展条例の検討委員会に参加。</p> <p>区内のオーガニックコットンブランドの老舗メイド・イン・アースや、国内のフェアトレードブランドの第一人者であるピープル・ツリーといったエシカル企業もメンバー。明治大学、昭和女子大学、日本大学などのフェアトレード関連ゼミやサークルの学生も流動的に参加しており、最近では高校生からの問い合わせも増えている。</p>

※昨年度に提案型協働事業を実施した事業のみご記入ください。

<p>6 昨年度の提案型協働事業の効果など</p>	<p>(1) 昨年度の協働事業の効果・実績</p>	<p><b>■世田谷おいしいもの巡り</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加店舗 24 店舗 (前年度 +4 店舗)</li> <li>・参加者数 チラシ配布数 659 枚 (昨年 436 枚)、応募者数 67 人 (同 40 人)</li> <li>・メディア掲載 区報、世田谷 FM、JCOM、ウェブサイト (Life Hugger)</li> </ul> <p>・参加者アンケート フェアトレードという言葉 初めて聞いた 8% フェアトレード商品の購入 今後は意識したい 51% (すでに入っている 30%)</p> <p>自由記述</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フェアトレード商品をアピールしたお店が世田谷に行けばどこにでもあって、消費者もそれを理解して購入できる日常が広がっている、そんな素敵な考えがある場所が世田谷、と思われるようになってほしい。</li> </ul> <p>参加店舗の声</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントをめぐって来た方はそんなに多くはなかったが、たくさんの常連の方にシェアすることができ、世田谷のお店やフェアトレードに興味を持っていただける良い機会になった。</li> </ul> <p>5 回目の開催 (自主開催 3 回、協働事業 2 回) となり、区内でエシカルな志向をもつ飲食店からの理解が高まり、参加数を増やすことができた。多くはオーガニックなどの環境や健康を志向したメニューを提供している店舗であったが、そこで初めてフェアトレードを取り入れることで、原材料の調達に関する人権や環境への配慮という観点を伝えることができた。</p> <p><b>■世田谷フェアトレードチョコパッケージデザインコンテスト</b></p> <p>区内在住、在学の小学生に、エシカル消費の重要性とカカオ豆の児童労働問題について記載したコンテスト募集チラシを配布。「あなたが未来に残したい大切な世田谷の風景」をテーマにしたイラストを募集し、入賞者 5 名の作品を「世田谷フェアトレードチョコ」のパッケージデザインにして販売する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チラシ配布 13000 部 (区内全校小学 5-6 年生に配布)</li> <li>・応募 88 通、1 次審査通過 30 作品</li> <li>・チョコレート販売数 365 個 (2 月 1 日-29 日)</li> <li>・区内協力店舗 10 店舗で販売</li> </ul> <p>店舗からの声</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年よりご興味のある方が増えたような気がします。</li> <li>・チョコレートをきっかけに知ったという人は多いのかなと感じました。</li> <li>・そこまでコミュニケーションが取れませんでした。フェアトレードという観点より、世田谷区内の小学生のイラストという点に興味を持たれるお客様の方が多かったです。</li> <li>・区報に載ったことにより、認知度が上がったと思う。</li> <li>・昨年までより、知っている人が増えた印象でした</li> </ul> <p>販売では、販売後 1 週間ほどで売り切れた店舗も多かった。</p> <p>自己評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チラシの認知が高まっており、学校から持ち帰ったことに気づいた保護者が多かった。</li> </ul>
-------------------------------	---------------------------	---

[令和6年度提案型協働事業 様式]

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業が継続したことにより、地域の理解が高まり、チラシの配布への協力を得ることができた。</li> <li>・産業フェスタの出店時には、300人を超えるアンケート参加者を得た。</li> <li>・イラストを選び投票する行為を通じて、本プロジェクトへの参加意識を高め、どのイラストが入賞したかという興味につなぐことで、フェアトレードについても併せて伝えることができた。</li> <li>・区のおしらせへの掲載を通じて、販売協力店に足を運ぶ方が増えた。</li> <li>・世田谷区の知人からチョコレートが贈られたという山口県在住の方からメールが届き、イラストとフェアトレードチョコレートに対するご感想をいただく。世田谷の地域イメージの向上に寄与できたと思う。</li> </ul>
(2) 昨年度の事業内容と比較して、新しい点や工夫した点など		<p>2年間に渡り、(事業者+消費者)と(子ども)に向けた2つの事業を行った。これまでは、啓発チラシを幅広く配布したり加配し、興味のある方に手に取っていただき、イベントに参加していただき、フェアトレードをはじめとするエシカル消費への理解を促すしくみだった。フェアトレードに興味がある方のほか、食やイラストに興味がある方からも参加が得られるなどしたが、配布枚数に比べ参加数が少ないことが課題であった。本年度は、エシカル消費全体への理解をさらに深め、また、関心の低い層にも伝わるよう、直接の対話(出前授業とお話し会)による事業を行い、新たな理解者を増やし、その際にエシカルマークを見つけるゲーム感覚の振り返りに取り組むことで、エシカル消費をより生活に密着させる。</p>
(3) 協働事業を継続する理由		<p>エシカル消費への興味は年々増加しているが、まだ日常の生活行動とはなっていない。区民の消費行動の変化を商店街をはじめとする事業者が感じ、商品のラインナップにあたりまえにエシカルな商品が並べるようになるという目標に近づけるために、事業の継続が必要と考えます。</p>

※区担当課記入欄

区担当課名		経済産業部 消費生活課 商業課 経済課
3 協働の必要性及び役割分担	(1) 協働する必要性	<p>「エシカル消費の推進」は、「世田谷区地域経済の持続可能な発展条例」の基本方針の1つであり、効果的な啓発の取り組みが求められている。</p> <p>本協働事業において、市民活動団体は区民に分かりやすい啓発事業を行い、区はネットワークを活用して学校や商店街、関係事業者等との仲介や広報活動を行うことにより、多くの区民や広い地域へ啓発効果を波及させて、エシカル消費推進の機運が醸成されることが期待できる。</p> <p>商店街においては、エシカル消費に個別に取り組んでいる店舗もある一方で、商店街全体の中ではエシカル消費の認知度は高いとは言えない状況であり、専門的な知識を有し、区内で広く活動している市民活動団体と協働することで、地域ネットワークの基盤の1つである商店街へもエシカル消費を広める機会としたい。</p> <p>また、今後、価値観がさらに多様化し、事業における取引も、環境配慮などSDGs的な観点の遵守が現在より更に重要になることが予想され、区内小規模事業者や地域活動団体等にも、このような取り組みに配慮した経済活動が求められる。</p> <p>エシカル消費の知識やノウハウを持つ市民活動団体と協働することで、区民や関係機関にエシカル消費の知識や意義、メリットを上手く伝えることができ、消費者に対してはサステナブルな商品の購入喚起や、区内事業者については事業機会の拡大につながることを期待され、その結果、地域経済の活性化、持続可能な地域社会の実現の促進となるため、協働する必要性がある。</p>

[令和6年度提案型協働事業 様式]

	(2)役割分担 (区担当課)	学校、商店街、関係事業者への啓発窓口。区の広報媒体での広報活動。制作物（アンケートチラシ）の効果的な配布（学校や区施設）
4 将来性	(2)将来の展開	<p>エシカル消費が日常で「あたりまえの行動」となるようにするためには、子どもの頃から慣れ親しむことが必要である。</p> <p>本事業においてエシカル消費への理解を深めた子どもやその関係者などが、将来、エシカル消費を「あたりまえの行動」として実践していくことにより、持続可能な社会の実現に向けて大きな前進となることが期待される。</p> <p>また、今回の取組を契機に、消費者や子ども向けに展開したノウハウを事業者向けにも展開することも期待され、区も協働して情報発信を行うことで、将来、これまで以上にエシカル消費の普及や推進が図れると考えられる。</p>

[令和6年度提案型協働事業 様式]

### 事業収支予算書

#### 【収入】

費目・内容	金額 (円)	積算内訳
補助金	500,000	
団体予算	15,500	
合計	515,500	

#### 【支出】

費目・内容	金額 (円)		積算内訳	
	事業予算額	うち補助金申請額		
人件費	事業コーディネーター	30000	30,000	事業コーディネーター 1500 X 20H 出前授業 講師料 10000 X 2H X 3回 原稿作成費 20000x1資料 サポート 3000 x 4人 x 3回 おはなし会 講師料 10000x1Hx3回 原稿作成費 20000x1資料 サポート 3000 x 3人 x 3回 区イベント サポート 8000 x 1日x6名 チラシデザイン日当 2000X10H 啓発サポート (商店街会合出席の日当) 3000 x 10回
	出前授業講師料	60000	60,000	
	出前授業資料作成費	20000	20,000	
	出前授業サポート	36000	36,000	
	お話し会講師料	30000	30,000	
	お話し会資料作成費	20000	20,000	
	お話し会サポート	27000	27,000	
	区イベントサポート	48000	48,000	
	チラシデザイン日当	20000	20,000	
	啓発サポート費	30000	30,000	
[小計]	321,000	321,000		
報償費	店舗回収協力費	80000	80,000	店舗回収協力費 5000x4xカ月x4店舗
	[小計]	80,000	80,000	
消耗品・備品費	入選者プレゼント	5,000	5,000	入選者プレゼント1000 X 5 プリンターインク5000 プリント用紙800
	プリンターインク	5,000	5,000	
	プリント用紙	1,000	0	
	[小計]	11,000	10,000	
複写・印刷費	応募用紙印刷費	15000	15,000	応募用紙 5円x3000枚 ステッカー 18円x1000枚 パネル印刷費 3000x2枚
	ステッカー印刷費	18000	18,000	
	パネル印刷費	6000	6,000	
	[小計]	39,000	39,000	
郵送・広告・保険料	プレゼント郵送費	2,500	0	プレゼント郵送費 (宅郵便)
	[小計]	2,500	0	
使用料・賃借料	審査会会場費	1,000	0	店舗 お話し会開催会場費 10000 X 3か所
	お話し会開催会場費	30,000	30,000	
	[小計]	31,000	30,000	
交通費	交通費	10,000	0	
	[小計]	10,000	0	
その他	イベント参加費	20,000	20,000	イベント参加費,振込手数料
	振込手数料	1,000	0	
	[小計]	21,000	20,000	
合計	515,500	500,000		

☆この事業収支予算書は、今回提案する事業に要する予算を記入するものです。団体の年間予算を書くものではありません。

☆日常の運営経費（団体等の日常運営の人件費、事務所賃借料、光熱水費、日常運営に要する消耗品・備品費等）は対象外です。

## 事業実施スケジュール

※適宜、罫線を入れるなどして見やすいように作成してください。

時期	内容
6月～	区内小学校へ出前授業、子ども食堂へお話し会開催の提案を行う。 応募はがきに掲載するエシカルな取り組みをしている店舗各地域3店舗に 掲載の許可を得る。
7-8月	応募用紙デザイン、印刷 お話し会、出前授業 スライド・紙芝居作成
9～11月	子ども食堂でのお話し会 3回 区立小学校での出前授業 3回
10月末～	区内イベントにてパネル展示と応募用紙の配布を行う
12月末	応募締切
2025年1月	入賞者5名決定、商品送付  適宜、商店街の会合などに参加し、エシカル消費への取り組みについて説明したり、商品や事例を紹介して仕入れへの興味を促す。



## 団体の概要

団体名	フェアトレードタウン世田谷推進委員会		
所在地	世田谷区	電話番号	
		FAX	
代表者氏名	田中理帆		代表理事
事業責任者 ※住所、電話番号・ FAX、Eメールは 公開しません。	氏名	田中理帆	代表理事
	住所		
	電話番号		
	FAX		
	Eメール		
設立年月 (活動開始年月)	2019 年 4 月 (特定非営利活動法人設立: 年 月)		
役員等の構成 及び社員数 (会員数)	<p>理事</p> <p>田中理帆 (フェアトレードガーデン世田谷 代表) (代表理事)</p> <p>見城佐知子 (副代表)</p> <p>ジェームズ・ミニー (フェアトレードカンパニー株式会社)</p> <p>金城信道 (玉川聖学院 中等部・高等部 事務長)</p> <p>中島早苗 (NPO 法人 フリー・ザ・チルドレン・ジャパン 代表)</p> <p>事務局 田中理帆 (フェアトレードガーデン世田谷)</p> <p>鈴木真紀子 (パタゴニア東京・二子玉川)</p> <p>会計: 中村由紀子</p> <p>関係団体: フェアトレードカンパニー株式会社、メイド・イン・アース、 認定 NPO 法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン 日本ケニア交友会、パタゴニア東京・二子玉川、 株式会社シュケット、パクパク・ナティン、 玉川聖学院 中等部・高等部</p> <p>正規会員: 15 名 (団体)</p> <p>協力大学 (昭和女子大学フェアトレードサークル)</p>		

<p>主な活動分野</p>	<p>消費者教育、エシカル消費・フェアトレード啓発、国際協力。 フェアトレードをツールとした地域連携</p>
<p>主な活動実績</p> <p>*行政との協働の実績を含む。</p>	<p>2017-2019 フェアトレードタウン世田谷推進委員会の母体であるフェアトレードガーデン世田谷 消費生活課 夏休み親子教室 登壇</p> <p>2018. 11月 世田谷産業フェスタ出展 12月 世田谷区立中央図書館特設コーナー エシカル消費展示協力</p> <p>2019. 4月 フェアトレードタウン世田谷推進委員会発足 5.18 第1回勉強会@世田谷文化生活情報センター 「フェアトレードタウンを知ろう」参加者 30名 ゲストスピーカー 谷内田絢子さん NPO 法人ジャパン・プラットフォーム 胤森なお子さん 一般社団法人 日本フェアトレード・フォーラム (FTEF) 代表理事</p> <p>7.12 第2回勉強会@玉川聖学院 「大都市のフェアトレードタウン運動を学ぶ～名古屋～」 ゲストスピーカー 原田さとみさん NPO 法人フェアトレード名古屋ネットワーク (FTNN) 理事</p> <p>9.15 フェアトレードファッションショー衣装提供@玉川聖学院文化祭 10.8 第3回勉強会@下北沢タウンホール 「SDGs × 消費者の意識改革 = エシカル ～エシカル消費が実現する SDGs と循環型社会～」 ゲストスピーカー 中原秀樹さん 東京都市大学名誉教授 日本エシカル推進協議会会長</p> <p>10.26 世田谷産業フェスタ 2019 出展 フェアトレードのクイズと物品販売</p> <p>11.17 消費生活課 せたがやエシカル消費展@世田谷産業プラザ 消費生活課の依頼によりフェアトレードガーデン世田谷が出展団体を紹介した。 フェアトレードタウン世田谷推進委員会メンバー団体が参加。</p> <p>2020 2月 世田谷区消費生活課 展示協力 「はじめよう！ エシカル消費」@世田谷区役所第1庁舎 区政 PR コーナー</p> <p>3-7月 世田谷区立中央図書館 特設コーナー展示協力</p>

「エシカル消費・フェアトレード」	
3月	世田谷区産業振興基本条例検討会議 委員
5月	世界フェアトレード月間イベント@キャロットタワー（コロナのため中止） 「エシカルな暮らしが未来をつなぐ」 共催：世田谷区消費生活課
5月	世田谷おいしいもの巡り 2019 参加10店舗、参加者271名、応募47名
11月	世田谷区主催『食品ロス・食品廃棄物』展示イベント@三軒茶屋パティオ
2021年	
3-4月	世田谷サステナブル・ラボ Vol.1 オーガニックコットンとメイド・イン・アース 前田剛さん Vol.2 ファッションとサステナビリティ 根本亜希子さん
5月	世田谷おいしいもの巡り 2021 参加19店舗 参加者381名、応募60名
5月	フェアトレードタウン世田谷推進委員会 オリジナルドリップコーヒー販売開始 焙煎 社会福祉法人かしの木会 まもりやま工房
6月	SETAGAYA PORT LABO 登壇
7月	祖師谷コワーキングスペース Work&Play Soshigaya 棚ショップにて フェアトレード商品販売開始
9月29日	フェアトレードむさしの オンラインイベント 「地域にねざしたフェアトレード」登壇
10月	Grow up! SETAGAYA せたがやそだち加工品ビジネスプランコンテスト 審査員 世田谷区経済産業部・都市農業課
11月	昭和女子大学フェアトレードサークル発足 オンラインイベント登壇
11月	bajico（馬事公苑界わいコミュニティデザインプロジェクト） シャルソン参加
12月	SETAGAYA PORT 主催 エシカルギフトマルシェ@三軒茶屋ふれあい広場 企画協力、出展
2022年	
2月	三菱東京UFJ銀行 社内社会貢献プロジェクト フェアトレードの啓発活動にて

	<p>チョコレート 400 個の配布協力 (区内の親子支援施設、子ども食堂、児童相談所など)</p> <p>3月 二子玉川小学校出前授業にて講演</p> <p>3月 三軒茶屋小学校 PTA 主催 エシカルで行こう! 商品提供</p> <p>3月 スフィーダ世田谷との連携開始 試合会場にてフェアトレード商品の販売、書籍展示等</p> <p>5月 世田谷ポータルランド都市交流協会主催 People's Market 出店</p> <p>5月 世田谷おいしいもの巡り 2022</p> <p>9月 世田谷フェアトレードチョコパッケージデザインコンテスト 世田谷区立玉堤小学校 出前授業 (全5回)</p> <p>10月 世田谷産業フェスタ 2022 出展 Grow up! SETAGAYA せたがやそだち加工品ビジネスプランコンテスト 審査員</p> <p>2023 年</p> <p>1月 世田谷区立中央図書館特設コーナー エシカル消費 展示協力</p> <p>2月 ニューエナジーにて TOKYO エシカルゾーン※にて事業発表 (消費生活課) ※TOKYO エシカル: 東京都が約90のパートナー企業・団体とともにスタートしたエシカル消費を推進する新プロジェクト「TOKYO エシカル」。</p> <p>3月 スフィーダ世田谷開幕戦 (駒沢オリンピック競技場) 出展 世田谷区地域経済の持続可能な発展を目指す会議 委員</p> <p>4月 桜新町商店街 さくらまつり フェアトレード紹介ブース出展</p> <p>5月 世田谷おいしいもの巡り 2022</p> <p>9月 世田谷フェアトレードチョコパッケージデザインコンテスト 世田谷区立玉堤小学校 出前授業 Grow up! SETAGAYA せたがやそだち加工品ビジネスプランコンテスト 審査員</p> <p>10月 世田谷産業フェスタ 2023 出展</p> <p>2023 年</p> <p>2月 世田谷フェアトレードチョコ販売</p> <p>3月 世田谷区立中央図書館特設コーナー エシカル消費 展示協力</p>
<p>団体の ホームページ</p>	<p><a href="https://fttsetagaya.com/">https://fttsetagaya.com/</a></p>

## 選定委員会からの意見

事業名：世田谷エシカル消費・フェアトレード推進プロジェクト

- 「エシカル」に重点を置き、子ども食堂等との連携を図ることにより、取組みの幅を広げたことを評価する。
- アンケートを通じて把握した前年度の成果や課題が新たな取組みに活かされ、重点的に活動するエリア設定やモニタリングにも留意され、今後の継続的改善が期待できる。
- 行政の真摯な取組姿勢から、団体と区担当課の緊密な意思疎通が感じ取れた。今後も相互の適切な役割分担と連携により取組みを進めていただくことを期待する。
- 行動変容を団体が区民・事業者に幅広く呼びかけることにより、成果が消費行動のみならず新たな視点からの商店街振興にもつながることを期待する。